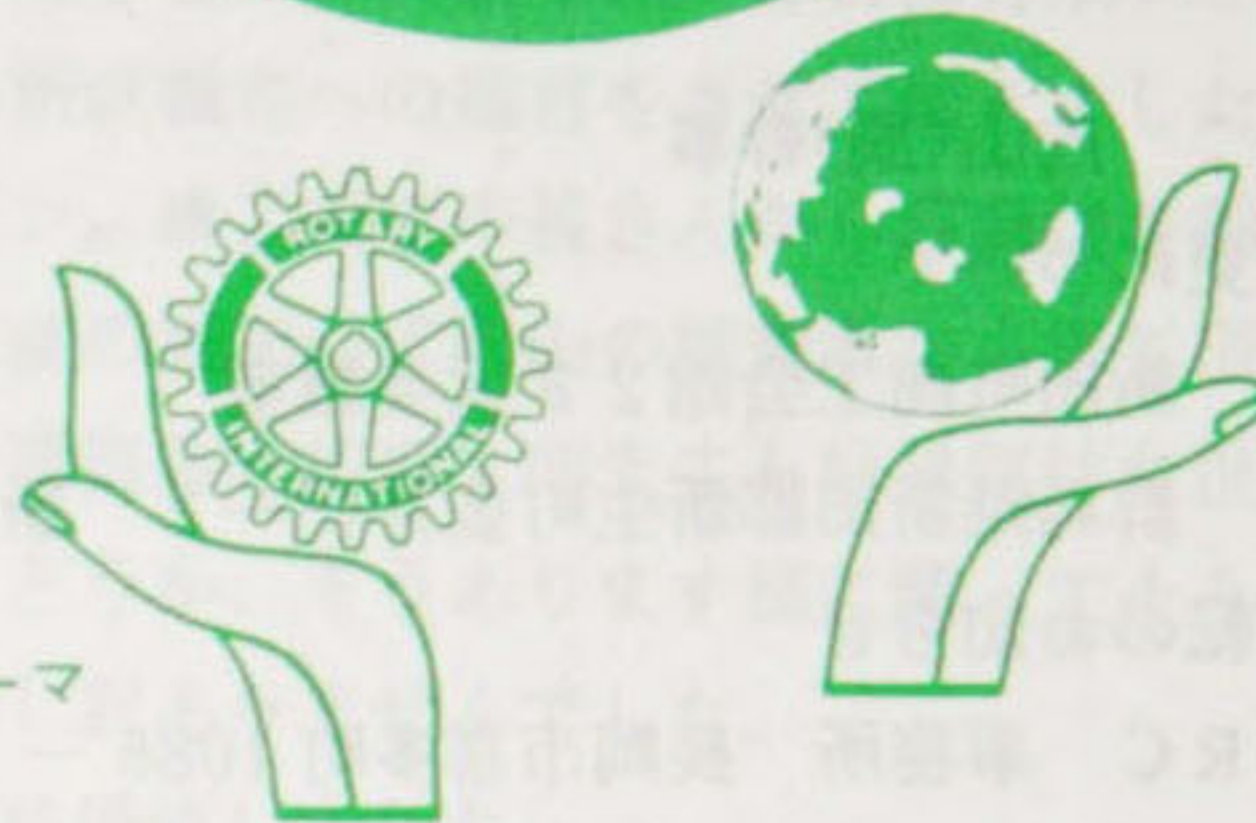


ロータリアン—— 奉仕に結束——平和に献身

ROTARIANS——
UNITED IN SERVICE-DEDICATED TO PEACE

1987-'88 年度国際ロータリーのテーマ



- 国際ロータリー会長 チャールズ C. ケラー ● 第 256 地区ガバナー 安藤文夫
- 会長 — 熊倉 昌平 ● 幹事 — 内山 辰策 ● SAA — 川又嘉瑞範
- 例会日 — 毎週水曜日 12:30~ ● 例会場 — 三条市旭町 2-5-10 三条信用金庫本店内
- 事務局 — 三条市旭町 2-5-10 (TEL 35-3477) (TEL 34-3311)
- クラブ会報委員 — 加藤紋次郎、平原信行、池田俊一、渡辺喜彦

出席率： 会員 64名中 52名 : 先々週出席率： 95.24% (前年同期 93.94%)

今日のお花： ヒメグラジオラス、アブライト

ヴィジター： 三条北より 本間建雄美君

ゲスト：

先週のメイクアップ： 3/24 ローターアクトへ 小林英雄君

3/28 三条南へ 五十嵐晋三君、近藤雄介君、藤村義彦君、
渡辺喜彦君

3/29 三条北へ 吉田 晃君、加藤紋次郎君、石橋育於君、
内山辰策君

3/29 分水へ 藤田説量君

会長挨拶： 熊倉会長

三条市の大事業でありました昭栄地区のパルムが25日オープンしました。オープンの前日、竣工祝賀会が盛大に挙行され、来賓として出席された鈴木会頭さんが市街地の再開発が如何に難事業であったかをねつねつと話され、仮称昭栄橋も早急に造らなければならないと強調され、まさにカイトウ乱麻を断つ祝辞でした。三条の益々の発展を祈ります。

1月に市長さんが例会においでになり卓話をされた時、お話の中で、HOPE計画(地域住宅計画)を策定すると言っておられました。先週その計画が決まりました。この計画は地域の特性にあった家づくり街づくりを推進することを目的としており、建設省が提唱しているも

のです。当クラブの高橋一夫さんと古沢さんと私もこの計画の策定委員でした。

既にHOPE計画を実施している小千谷市では克雪型の家づくり街づくりを目指しており、群馬県の甘楽町は城下町であった趣きを保つことを重点にしております。

三条市HOPE計画では「うるおいのある金物文化都市を目ざす」として、「三条人氣質が創るすまい」と「三条の歴史と風土がつくるまち」を基本にしています。今後、三条市HOPE計画推進協議会のメンバーをきめて運動が進められますが、全市民の意欲的協力が必要です。

幹事報告： 内山(辰)幹事

◦ 例会場変更について

例会場 新田町商工会館 2F 大会議室

事務局 群馬県新田郡新生町金井48-2 新田町商工会館 0276-57-3535

◦ 事務所移転のお知らせ

長岡西RC 事務所 長岡市喜多町 1086-1 0258-28-0533

執務時間 月曜日～金曜日 9:00～16:00

◦ 事務局からのお知らせ!!

事務局にファックスが入りました。

ファックスNo 35-3477 (TELNoと同じ、3時以降ファックスに切り替)

4月のお祝い

会員誕生祝	17日 藤田紘一君	18日 濱 潔君	26日 榎本 勝君
	27日 藤村義彦君		
夫人誕生祝	5日 須田優子さん	19日 滝沢キノさん	24日 捧 ミヨエさん
	26日 外山(一)總子さん		
結婚記念	2日 杉野奎司君	5日 渡辺宏策君	6日 渡辺喜彦君
	9日 野村竹三郎君	10日 吉井俊介君	10日 堀川政雄君
	15日 藤村義彦君	22日 松谷昊吉君	23日 藤田説量君
	25日 高橋一夫君	26日 川又嘉瑞範君	29日 日戸平太君
	29日 古沢富雄君		

4月の100%出席者

25年 平原二三郎君	19年 野水文治君	16年 銅冶 倫君
11年 日戸平太君	7年 杉野奎司君	2年 吉田 晃君
2年 伊藤広一君	1年 高橋一夫君	

委員会報告： 社会奉仕委員会 (次年度)

三条クリーン協議会の今年度の事業計画の実施日程がまいりましたので、今のうちからメモされ、会員皆様の多数の参加をお願いいたします。日が近くなりましたら改めてご案内申し上げます。

・五十嵐川クリーンデー 7月24日(日) AM7:00～9:00

実施場所 五十嵐川新大橋～田島橋右、左岸

ニコニコBOX ￥14,000



- 藤崎君 突然の転勤命令が出まして、新潟支店へ転出する事になりました。短い間でしたが諸先輩には大変お世話になりました。有難うございました。
- 榎本君 ホームクラブ2回も続けて欠席しました。すみませんでした。
- 藤田(説)君 しばらくお休みをさせて頂きました。昨日は分水クラブからの御依頼で分水町の新就職者への提言をさせて頂きました。
- 熊倉君 昭栄地区オープン。竣工式で市長さんから感謝状を頂きました。
- 鈴木君 昨日の会議所主催の講演会に沢山の聴講者から来て頂いて有難う御座居ました。講師長谷川慶太郎先生も好景気は今世紀中続くと言われました。どうか、そうあります様に願って止みません。
- 杉野君 無断欠席して申し訳ありませんでした。
- 斎藤(弘)君 3月27日、姪が結婚致しました。

財団BOX ￥4,000

- 大谷君 2人の内孫が四月から小学校と幼稚園に入ります。
- 外山(雅)君 息子が大学へ進学する事になりましたので。

卓話： 私の見たヨーロッパ

川又嘉瑞範会員

私はこの3月、ドイツ、フランス、ロンドンと16日間にわたって、ヨーロッパを回ってきました。目的はと申しますと、一つは12年前より参加しています世界二大ハードウエアショーの一つ西ドイツ(ケルン)のハードウエアショーへの参加です。もう一つは娘がロンドンに留学しましたので、それに参列したことです。ここでは主に西ドイツについて感じたことを話してみたいと思います。

西ドイツはお金の値うちがわかり、お金の使い方がうまい。つまりミエでは高い物は買わない、価値感で買うと感じました。西ドイツは自動貿易国であり、産業は自動車、化学、機械で、今の西ドイツの抱えている問題点は、一つは労働者が働かなくなったこと(単純労働は外国人労働者にたよる)。二つは造船、鉄鋼等が斜陽産業になった。三つ目は出生率が100万人から50万人になった。田舎では外国人の子供が多く、西ドイツ人の子供は少ない。学校は外国人の子供が多い(外国人労働者の家族移住)、失業しても社会保障で本国へ帰るより楽である。教育費は義務教育で無料、また、高校、大学の公立は殆んど費用がかからないわりに、大学より職人になる人が多い。教養より技術の方が給料がよい。職人の技術は5年、10年と年数が経つにつれて、西ドイツと日本との格差が大きくなる。ソフトの面では日本、ハードは西ドイツの時代が続く。

西ドイツのことについて話しましたが、総体的に私がヨーロッパを見て感じたことは、以前の様な物量の時代から、多様化ニーズに変わって来ている様に思う。また金の売買代金、株、





証券等は脹らむ一方の社会になっている様に感じました。

時間がまいりましたのでこの辺で終わります。私の話を聞いて頂きましてありがとうございました。

会員事業所紹介： 濱 潔会員

当NTT三条電報電話局は、三条市、栄町及び下田村の1市1町1村を営業区域とし、約38,000加入のお客様に、社会活動や経済活動に不可欠な情報通信サービスをお届けさせていただいております。

当局がお届けしているサービスは、各種電話機をはじめ、テレホンカード、FAX、キャプテン、キャッチホン等の販売と交換



機械、線路など諸設備の保守ならびにオペレーターを介しての通話サービスということに大別されますが、これらのサービスを局長以下約260名の社員がいったいとなって、24時間体制で頑張っております。

とりわけ、私どもは、昭和60年4月の民営化以来「未来を考える人間企業」を発想の原点とし、地域の皆様との関わりを深め、地域に根ざし、地域の発展とともに歩み、地元で愛され信頼される電話局を目指すという観点から①お客様本位のサービスに向け積極的にチャレンジすることはもとより、②街の電話局として地域の皆様と真のふれあいを図るため、三条大風合戦をはじめ、夏祭り民謡流しや「チビっ子広場」(写真)等、地域の各種イベントに積極的に参加させていただいており、③「情報化研究会」への参画、更には、④地域発展の一助になれば、ということで、観光物産センターとタイアップし、特産品として名高い庖丁等刃物、金物洋食器等を全国の電話局に紹介して好評を得るなど精一杯取り組んでおります。

上越新幹線や関越高速道の開通、近時では昭栄開発ビルの開設等による当地域の発展をみるまでもなく情報通信は今後、地域にとってますます重要となることは必至であります。

私どもとしましては、「地域の発展のないところに、私どもの発展はない」を合言葉に、これからも事業運営に全力投球していく所存でございますので、宜しくお願い致します。

〔行事予定〕

- 4月14日(木)～17日(日) 三条ロータリークラブ台湾(鹿港クラブ)親善訪問
- 5月14日(土)～15日(日) 1988～1989年度第256地区 地区協議会
於 柏崎産業文化会館
- 5月22日(日) 新潟東RC創立30周年記念式典
於 ホテル新潟 PM1:00
- 6月12日(日) 直江津RC創立30周年記念式典
於 上越「リージョンプラザ」 受付 AM11:00～

次週例会 4月6日 創立記念日

次々週例会 4月13日 卓話 近藤雄介会員